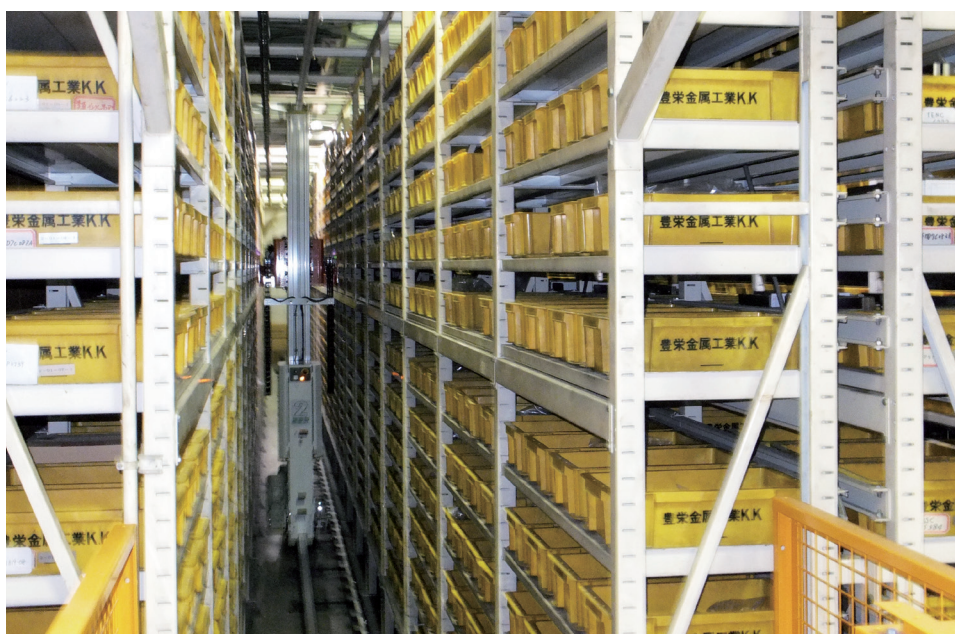


豊栄金属工業株式会社

金型製作、部品供給を 短納期・高品質で提供

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- メイドイン
ジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産
対応



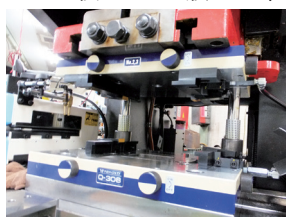
金型や部品をすばやく取り出せる自動収納倉庫

業務内 受注拡大する自動車 分野が事業の中核に

金型の設計・製作からプレス機による精密板金部品の製造までを一貫して行う。スピードと対応力をモットーに弱電、自動車部品の製造を中心に事業を展開している。社業の発展を支えてきた弱電部品は現在、プロ用のAVカメラシステムやプロジェクター、旅客機の座席まわりのAV関連機器、さらにパソコン用部品などを手がける。自動車部品では電動パワーステアリングシステムや車載用電池、英国向け車種に搭載の侵入防止センサーなど、対象部品を順次拡大。この5年ほどで自動車分野を自社の中核を担うまでに成長させている。

強み 迅速提供できる 生産・設備体制を構築

「金型製作や部品を迅速に提供できる」と、山本一雅社長は会社の特徴を集約する。最短金型リードタイムは3日。大手電機メーカーとの取引で技術や品質管理を磨き、多品種少量、短納期要求に応える生産体制を構築してきた。稼働している金型や部品4000点を収容できる自動収納倉庫は、必要なものを1分以内で取り出せ、作業の効率化に貢献。試作では最新のワイヤ放電加工機が、プレス現場では単発プレス機に金型交換の時間を短縮するクイック・ダイ・



QDC装置を装着したプレス機

チェンジ（QDC）装置も標準装備し、迅速提供を実現している。

品質 女性活躍

多種多様なニーズに応えるなか、管理・製造部門の主力は女性。全従業員の60%近くを占め、きめ細かな気配りが製造、検品などにわたり提供品質の保持、向上を支えている。平成26年には最新の3次元測定装置や画像検査装置を導入し、品質にかかわる検査体制の強化も図った。環境や品質管理ではすでに「ISO14001」や「ISO9001」の認証を取得しているが、山本社長は自動車産業の品質管理規格「ISO/TS16949」についても「少しずつ勉強を重ねていきたい」と、その取得を目指している。

今後の 展望 何とかする会社を追求

新たな事業展開にも乗り出している。展示会出展（平成27年4月）時に大手制御機器メーカーから産業機器向けパワーリレーで引き合いを受け、早期の供給開始に向け、生産設備増強など準備を進めるなどし、同社が手がける領域はさらに広がりをみせている。一方で短納期対応の浸透を受けて時間（納期）を最優先する依頼も珍しくないため、山本社長は今後「当社の機動力が生かせる、こうしたニッチなところを攻めていきたい」とも話す。スピードと対応力で、何とかする会社への知名度をさらに高めていく。

COMPANY PROFILE

豊栄金属工業株式会社

大阪
27

ISO 9001
ISO 14001

当社の 歴史

昭和36年の設立。旧 松下電器産業（株）〈現 パナソニック（株）〉のラジオ部品の加工をスタートに、弱電部品の製造を中心に取り組んできました。昭和56年には金型の自動収納倉庫を導入し、多品種少量生産への体制を強化しました。現在は平成22年から量産を開始した自動車関連向けが事業の主力になっています。

多品種少量生産に対応した生産・管理設備を備え、
短納期・高品質で多様な要望に応えています。

代表取締役社長 山本 一雅さん



■主な事業内容

精密金型設計・製作、
プレス機による精密板金
部品の製造

■主な取引先（納入先）

自動車部品メーカー、
大手電機メーカーほか

住 所／〒570-0032
守口市菊水通
4-5-1
T E L／06-6996-5517
F A X／06-6997-1377
創 業／昭和36年12月
設 立／昭和36年12月
資本金／4,500万円
従業員／49名

<http://www.houei-kinzoku.jp/>